

令和6年度

第1回 八代市社会教育委員会議

日時：令和6年10月24日（木）

14時00分～

場所：八代市公民館 会議室A B

次 第

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. 議 事

（1）令和7年度八代市社会教育団体補助金予算（案）について

① 八代市地域婦人会連絡協議会

② 八代市子ども会連合会

③ 八代市PTA連絡協議会

（2）令和6年度地域学校協働活動について

（3）令和7年度予算要求に向けて

4. その他

5. 閉 会

八代市社会教育委員名簿

令和6年度第1回八代市社会教育委員会議

	区 分	氏 名	団 体 等 名	出欠
1		はやし こうや 林 浩也	八代校長会小学校部会代表 (八代市立郡築小学校長)	欠席
2		まつもと たくや 松本 卓也	八代校長会中学校部会代表 (八代市立東陽中学校長)	出席
3		まつもと けいすけ 松本 啓佑	八代市PTA連絡協議会代表 (顧問)	欠席
4	副会長	みくりの えみこ 三栗野 恵美子	八代市地域婦人会連絡協議会代表 (会長)	出席
5		たかくら ちさこ 高倉 知佐子	NPO法人八代市スポーツ協会代表 (副会長)	出席
6		てらお けいこ 寺尾 恵子	八代市民生委員児童委員協議会代表 (副会長)	欠席
7	副会長	とくだ たけはる 徳田 武治	八代地域代表 (市民活動政策課推薦)	出席
8		やまもと いづほ 山本 衣図穂	坂本地域代表 (坂本支所推薦)	出席
9		すすきだ しんじ 薄田 眞治	千丁地域代表 (千丁支所推薦)	出席
10	会長	いきた ふみあき 生田 文明	鏡地域代表 (鏡支所推薦)	出席
11		いわもと みえこ 岩本 美重子	東陽地域代表 (東陽支所推薦)	欠席
12		おしかた てつや 押方 哲也	泉地域代表 (泉支所推薦)	出席

任期: 令和5年8月1日～令和7年7月31日 委員定数16人以内

令和6年度 地域学校協働活動事業計画

【令和6年度重点事業】

本市の重要な教育課題の一つである不登校問題については、不登校児童生徒数が年々増加傾向にあり、また、その要因も多様化・複雑化しており、対応について学校関係者だけでは厳しい状況にあります。そのため、学校と保護者だけでなく、関係機関、地域住民等の連携・協働体制を構築し、社会総掛かりで対応していくことが求められます。地域学校協働活動の中では様々な学校協力活動での支援に位置付けし、学力だけでなく、児童生徒の話の傾聴や、相談に応じるなど、コミュニケーションにも重きを置き、学校に行きやすい、学校での居場所づくり等の環境を整えます。

本事業では、不登校問題に対して支援していくことを目的として、以下のように対応していきます。

(1) 関係機関との連携

- ・教育委員会内（学校教育課、教育サポートセンター、生涯学習課）での情報共有及び連携の強化。
- ・社会教育団体や退職校長会、主任児童委員等の関係者・関係機関との意見交換会などによる情報共有及び連携。

(2) 様々な学校協力活動を活用した支援

- ・地域住民(退職教職員、民生児童委員等)による別室登校者への支援を推進。

※会議等の回数や時期は予定です。

月	スケジュール
4月	学校訪問（4/16～5/30 新任校長、教頭・管外の校長、教頭）
5月	第1回協働本部会議及び第1回連絡調整会議（5/21 八代市公民館）
6月	第2回連絡調整会議（6/24 八代総合庁舎）
7月	学校訪問（7/22～8/23 全学校）
8月	地域学校協働活動ワールドカフェ（第3回連絡調整会議）（8/6 八代市公民館）
9月	
10月	
11月	第4回連絡調整会議（11/25 八代総合庁舎）
12月	
1月	
2月	第2回協働本部会議及び第5回連絡調整会議（日にち未定 八代市公民館）
3月	

令和6年度「地域学校協働活動」の主な実践事例（9月末現在） ※報償費を伴う事業

学校名	取組名
代陽小	5年家庭科補助
	1年サツマイモ苗植え補助
	3年町探検補助
	1・2年交通教室補助
	放課後ピアサポートサロン（Smilingフレンド）
	6年校外活動補助
	5年家庭科調理実習補助
	4年校外活動補助
	2年校外活動補助
	3年校外学習支援
太田郷小	1年交通安全教室サポート
	2年交通安全教室サポート
	個別学習支援、別室児童見守り
	3年交通安全教室サポート
	広報誌作成
	6年ミシンサポート
植柳小	1年下校補助
	交通安全教室
	クラブ活動支援
	学習支援
	3年町探検引率補助
	1年町探検引率補助
	うやなぎ子供の家連絡調整
	夏祭り盆踊りクラブ支援
	学校パトロール
松高小	入学式パイプ椅子運搬・片付け
	1年プール補助
	2年町探検補助
	4年町探検補助
高田小	6年調理実習補助
	4年水泳見守り
	3年校区探検見守り
	プール見守り
	5年調理実習補助

学校名	取組名
八千把小	3年書道補助
	2年生活科畑の畝作り補助
	2年生活科芋の苗植え補助
	5年家庭科補助
郡築小	入学式ピアノ伴奏
	1年下校見守り
	5年家庭科調理実習補助
	1年生活科公園探検補助
	6年家庭科調理実習補助
八代小	下校見守り
	交通安全教室
	クラブ活動支援
	引き渡し訓練
	花苗植え準備
	町探検引率補助
宮地小	米作り連絡調整
	クラブ活動連絡調整
日奈久小	3年生校外学習支援
	絵手紙づくり指導
昭和小	松田神社祭奉納太鼓見守り
	放課後子ども教室
	5・6年家庭科裁縫サポート
二見小	読み聞かせ
	放課後見守り
	運動場整備
	プールサイド草刈り・整備
龍峯小	平和学習講師
	3年校外学習支援
	4年校外学習支援
麦島小	本の読み聞かせ
	1年生下校見守り
	6年家庭科調理支援
	プラネタリウム
八竜小	夏休み学習会指導及び補助
	芋畑耕作・畝づくり・マルチ張り・苗植え指導
八竜小	プリント印刷・採点業務

令和6年度「地域学校協働活動」の主な実践事例（9月末現在） ※報償費を伴う事業

学校名	取組名	学校名	取組名
千丁小	1年下校指導見守り活動	一中	サポーターによる別室登校生支援
	3年社会科まち探検補助	三中	サポーターによる別室登校生支援
	4年「千丁に生きる～共に生きる為に～」講話		夏の学習会支援
	読み聞かせ	四中	授業サポート
鏡小	入学式駐車場管理・交通指導		夏休み未来塾
	授業参観駐車場管理・交通指導	五中	1年フィールドワーク
	樹木消毒	六中	地域未来塾（学習支援）
有佐小	中庭草刈り作業	八中	みやじ学
	1年通学路点検ウォーキング活動内容記録等		体育大会ダンス講師
	6年生とボランティアの会との花植え活動	日奈久中	イチゴ狩り
	運動場垣根剪定作業・片付け作業		1年野草教室
文政小	タマネギ収穫、トウモロコシ植え		俳句教室
	栽培委員会との野菜植え		地域未来塾(夏休み対応)
	支柱立て		美化作業
	ジャガイモ収穫補助	二見中	地域未来塾（学習支援）
	サツマイモマルチ張り・草刈り	千丁中	サポーターによる別室登校生支援
	戦争講話・平和学習フィールドワーク補助		職場体験打合せ
	生活科町探検見守り		地域未来塾(夏休み対応)
	毛筆指導	鏡中	サポーターによる別室登校生支援
	水難防止訓練補助・交通整理	東陽中	読み聞かせ
	トウモロコシ収穫支援		3年勉強会の学習補助
	文政の産業講話補助		不登校支援サポート
	文政の漁業について講話		家庭科裁縫補助
東陽小	始業式、入学式・学級写真撮影	泉小中	運動場整備
	運動会写真撮影		お茶摘み・お茶煎り支援
	2・3年町探検サポート		バス見送り
	3・4年校外学習サポート		清掃ボランティア
	水泳大会写真撮影	八代支援	バケツ田植え支援
	給食用栗剥き補助		引き渡し訓練
	授業補助		
泉小	放課後子ども教室	※	放課後子ども教室実施校 昭和小学校・泉小学校
泉八小	草刈り支援	※	地域未来塾実施校 (通年) 第六中学校・二見中学校 (夏季) 第四中学校・第六中学校 日奈久中学校・千丁中学校
	田植え支援		
	プール清掃支援		
	校内美化作業支援		
	稲作体験支援		
	豆腐作り体験教室支援		
	樅木児童神楽指導		

八代市教育振興基本計画に係る事業一覧（生涯学習課関係分）

(令和6年度予算関係分) 事業名	基本方針						
	10	11	12	13	14	16	18
	の学 連校 携・家 協庭 働・地 域	力家 の庭 向に 上お ける 教育	力地 の域 向に 上お ける 教育	活生 動涯 のを 推進 した 学習	く人 りを の育 む推 進図 書館 づ	備社 会教 育施 設の 整備	進災 ・害 教か 訓らの の継復 承興 推
青少年センター管理運営事業						●	
二見自然の森管理事業						●	
八竜山自然公園管理運営事業						●	
社会教育センター管理事業						●	
赤星公園管理事業						●	
★人権教育事業				●			
★学校・家庭・地域の連携協力推進事業	●						
★社会教育事業			●				
★青少年体験活動事業			●	●			●
教育文化センター建設基金事業						●	
公民館管理運営事業						●	
★生涯学習推進事業		●	●	●			●
自治公民館整備補助金事業						●	
公民館施設整備事業						●	
★図書館管理運営事業					●	●	

令和6年度 当初予算の概要(生涯学習課関係分)

目 次

9. 7. 1(社会教育総務費)

○ 人権教育事業		- 2 -
○ 学校・家庭・地域の連携協力推進事業		- 3 -
○ 社会教育事業		- 4 -
○ 青少年体験活動事業		- 5 -
○ 青少年センター管理運営事業		- 6 -
○ 二見自然の森管理事業		- 7 -
○ 八竜山自然公園管理運営事業		- 8 -
○ 社会教育センター管理事業		- 10 -
○ 赤星公園管理事業		- 11 -
○ 教育文化センター建設基金事業		- 12 -

9. 7. 2(公民館費)

○ 生涯学習推進事業		- 13 -
○ 公民館施設整備事業		- 14 -
○ 公民館管理運営事業		- 15 -
○ 自治公民館整備補助金事業		- 16 -

9. 7. 4(図書館費)

○ 図書館管理運営事業		- 17 -
-------------	-------	--------

人権教育事業

※H23から「地区内同和教育事業」と合算

- 目的 八代市におけるあらゆる差別の解消を図るため、社会教育指導員や専門講師を活用し、人権意識の高揚を図る。また、各種大会・研修会に参加し、資質向上を図る。
人権教育活動の拠点である西宮・上日置集会所で行う解放学習会等を支援するとともに、建物の維持管理を行う。
- 全体計画 各校区での人権教育研修会の実施、各種大会・研修会への参加。
小・中・高生の学習支援、地区内住民の解放学習、解放子ども会事業、地区内同和教育事業、集会所建物維持管理等の実施。

○予算額の推移（当初予算ベース）

R 3年度：13,951千円	財源内訳：合併特例債 5,800千円、一般財源 8,151千円（西宮上日置集会所屋上防水改修工事 6,174千円）
R 4年度：4,165千円	財源内訳：一般財源 4,165千円
R 5年度：10,272千円	財源内訳：一般財源 10,272千円（西宮上日置集会所空調等改修工事 6,100千円）

○令和6年度の主な事業内容

- 地区内同和教育事業 10名の講師により地区住民の解放学習の実施（下記、解放子ども会事業の学習支援）
講師謝金 1,500千円（R5：1,500千円、R4：1,500千円、R3：1,500千円）
- 解放子ども会事業 地区内の小・中・高生に対する学習会や体育スポーツ・レクリエーション等の開催
事業委託 219千円（R5：219千円、R4：219千円、R3：219千円）
- 地区内人権教育事業 地区内における学習計画の立案や解放講座等の開催
事業委託 400千円（R5：400千円、R4：450千円、R3：450千円）
- 集会所維持管理経費 1,732千円（管理人謝礼：190千円、消耗品費：90千円、光熱水費：633千円、施設修繕：33千円、電話料：64千円、消防設備点検：22千円、機械警備・清掃業務：209千円、使用料・賃借料：255千円、備品購入費：236千円）
- 人権教育研修 第75回全国人権・同和教育研究大会〔兼第50回九州地区人権同和教育夏期講座、第52回熊本県人権教育研究大会〕（熊本市他）
部落解放・人権確立第43回全九州研究集会（佐賀県佐賀市）、部落解放第36回熊本県研究大会（阿蘇市）
熊本県市町村人権同和教育連絡協議会先進地視察等（京都市・北九州市）

課名	事業名	R5予算額	R6査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	人権教育事業 （旧：人権教育事業＋地区内同和教育事業）	10,272	5,073	△ 5,199					5,073	地区内人権教育講師謝礼：1,500千円 八代解放子ども会事業委託：219千円 地区内人権同和教育事業委託：400千円 第75回全国人権同和教育研究大会参加資料代750千円（臨時的） ※大幅な減はR5年度に西宮上日置集会所空調等改修工事（△6,100千円）があったため

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

- 目的 幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して様々な活動を行う。
- 本事業では、地域学校協働活動（様々な学校協力活動）（放課後子ども室）（地域未来塾）の教育支援活動を積極的に実施することにより、地域の実情に応じ、地域の力を活かして子供を健全に育てることで、各事業の円滑な実施を図る。
- 全体計画
- ・令和2年4月に八代市地域学校協働本部を設置し、教育部長を本部長とし、学校支援活動を継続的・安定的に活動を実施できるよう横の連携に努める。また、各学校に地域コーディネーターを配置している。
 - ・「地域学校協働活動」事業については、H29年度から第三中学校区にて事業を行っている。R2年度より、15小学校、5中学校、1支援学校で実施。R3年度よりすべての39小・中・特別支援学校にて事業実施。
 - ・「放課後子ども教室」事業については、昭和小、泉小にて事業を展開している。（郡築小はR2年度より、ボランティアの確保ができず中止）
 - ・「地域未来塾」事業については、塾の講師や教員OB等を学習支援員として、塾に通えない子供たち等に学習習慣を身につけさせることや学力向上を狙い実施している。R5年度は、第四中・第六中・第八中・日奈久中・二見中・千丁中にて実施している。
 - ・地域コーディネーターの人材育成が課題となっているため研修等を実施し、地域社会全体で学校運営を行っていくことの必要性について、地域コーディネーター及び教職員等の意識を変えて行く取組を実施している。

○予算額の推移（当初予算ベース）

R3年度：6,535千円	財源内訳：県支出金 4,334千円、一般財源2,201千円
R4年度：6,718千円	財源内訳：県支出金 4,488千円、一般財源 2,230千円
R5年度：6,996千円	財源内訳：県支出金 4,672千円、一般財源 2,324千円

○令和6年度の主な予算額

- ・ 報償費：6,314千円 地域未来塾 240千円×7校
会議出席時報償費（本部会議・連絡調整会議・CS）：22千円×39校
学校の働き方改革を踏まえた活動：30校 3,191千円
放課後子ども教室学習指導員：292.05千円×2校
地域学校協働活動事業運営消耗品：8千円×39校
 - ・ 消耗品費：312千円
- その他
- 参加児童数（R3年度実績） 昭和小 25人（1年～3年生） 泉小 8人（1年～2年生）
参加児童数（R4年度実績） 昭和小 18人（1年～3年生） 泉小 7人（1年～2年生）
参加児童数（R5年度実績） 昭和小 22人（1年～3年生） 泉小 9人（1年～2年生）
地域未来塾参加生徒数（R5年度実績） 第四中14人・第六中14人・第八中17人（夏休みのみ）
・日奈久中31人（夏休みのみ）・二見中12人・千丁中44人（夏休みのみ）

課名	事業名	R5 予算額	R6 査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	学校・家庭地域の連携 協力推進事業	6,996	6,734	△ 262		4,470		28	2,236	・様々な協力活動：39校 ・放課後子ども教室（小学校）：2校 ・地域未来塾（中学校）：7校 ※報償費の減（△262千円）

社会教育事業

- 社会教育委員会

目 的

教員委員会の諮問機関としての活動や青少年教育に関する指導的な活動等を行い、多様化する社会教育のニーズを施策に反映する。

委員の設置

委員数 12人
委員会議の開催 委員報酬 177千円(5,900円×10人×3回)(12人：うち2人は校長会代表)
九州ブロック社会教育研究大会(鹿児島市)、熊本県社会教育委員連絡協議会理事会等への参加
費用弁償:24千円 資料代：16千円(熊本県社会教育研究大会1,200円×13人他)
機関紙「社教情報」等の購読:27千円
- 社会教育指導員

目 的

地域や学校における様々な活動や学習に対して、指導及び助言を行う。また、生涯学習の支援に関する業務を行う。
社会教育指導員給与等：4,402千円、期末勤勉手当：1,251千円、社会保険料等：1,092千円、費用弁償：89千円

○社会教育団体

目 的

本市における社会教育の振興を図るため、団体の実施する事業に対し補助及び人的支援を行う。

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
市PTA連絡協議会	181千円	685千円	665千円	645千円	581千円	571千円	513千円	513千円	513千円	513千円	513千円
市地域婦人会連絡協議会	1,649千円	1,514千円	1,464千円	1,419千円	1,277千円	1,220千円	1,098千円	1,098千円	1,098千円	1,068千円	1,068千円
市子ども会連合会	1,113千円	865千円	839千円	813千円	725千円	445千円	265千円	240千円	240千円	240千円	240千円

- 二十歳の集い

目 的

人生の節目（二十歳）を迎える次代を担う若者達を激励し、祝福するため開催する。
二十歳での実行委員会を組織し、八代市二十歳の集いの企画運営を委託し、実施する。
開催日：令和7年1月12日(日)(予定) 場所：八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）（予定）
対象者：平成16年4月2日～平成17年4月1日生
二十歳の集い企画運営委託料：989千円 交通誘導警備委託料等：394千円 施設使用料：551千円 他

- 協議会負担金
- 熊本県社会教育委員連絡協議会:5千円

- その他の社会教育事務経費
- 需用費（事務用品、パフォーマンスチャージ料等）979千円、公用車車検代等269千円、大型プリンターリース料225千円 1,473千円

課名	事業名	R5 予算額	R6 査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	社会教育事業	11,818	12,517	699					12,517	社会教育委員報酬 177千円 社会教育指導員報酬等 6,384千円 社会教育団体補助金 1,821千円 二十歳の集い開催経費 2,210千円 ※社会教育指導員報酬等の増額他（699千円）

青少年体験活動事業

○目的 小学生を対象に、各種の生活体験や自然体験等の体験講座を開催し、家庭や学校で経験できない活動を通じ、他校の児童及び異学年との触れ合いを通して子ども達の健全育成を図る。

○全体計画 豊かな自然の中での野外活動や集団生活を通じて自主性や協調性を育み、地域との交流を深めながら豊かな感性と健全な心身の育成を図る。また、親子で共に体験活動を行い、驚きや感動を共有し親子の絆を深め、市内外各地域を会場として体験プログラム（キッズチャレンジ）を企画し、開催する。

○予算額の推移（当初予算ベース）

R3年度： 595千円 財源内訳：伝統文化親子教室事業委託金 87千円、その他（参加料）348千円、一般財源 160千円
R4年度： 579千円 財源内訳：その他（参加料）358千円、一般財源 221千円
R5年度： 603千円 財源内訳：その他（参加料）324千円、一般財源 279千円

○令和6年度の主な事業内容（予定）

- キッズチャレンジ2024「アウトドアスクール」 会場：県立豊野少年自然の家 参加対象者：小学4～6年生の児童及び高校生ボランティア 約40人
日程：2泊3日（夏休み） 内容：野外炊飯・キャンプファイヤー 他
- キッズチャレンジ2024「夏休み子ども陶芸教室」 会場：赤星公園・水竹居の館 参加対象者：小学4～6年生の児童 約30人
日程：1日（夏休み） 内容：陶芸体験
- キッズチャレンジ2024「宿泊体験活動」 会場：さかもと青少年センター 参加対象者：小学4～6年生の児童 約24人
日程：1泊2日 内容：トレッキング・調理体験・工作 他
- キッズチャレンジ2024「親子体験教室」 会場：未定 参加対象者：小学1～6年生の児童・保護者 約15組30人
日程：1日 内容：里山散策、調理体験 他

増額：燃料費 9千円、備品購入費（LEDライト） 31千円
減額：役務費△9千円（通信運搬費）、委託料（マイクロバス運転業務）△18千円、施設使用料 △18千円 等

参加者負担金（傷害保険料含む）324千円

課名	事業名	R5 予算額	R6 査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	青少年体験活動事業	603	599	△ 4				324	275	講師謝礼・マイクロバス運転業務委託料・施設使用料・賄材料費・消耗品費 等

生涯学習推進事業

- 目的
- 市民が、生涯にわたって、気軽に、誰でもが、芸術文化活動、スポーツ活動、社会参加に通じる学習活動などに参加することができ、その成果を適切に生かすことのできる地域社会の実現を目指す。
- 全体計画
- 生涯学習社会の実現のため、多様化・高度化する市民や地域の学習ニーズに対応し、幅広い世代が参加しやすい講座を開催する。また、時代の変化に応じたスキルが学べるリカレント教育や誰一人取り残さないデジタル社会実現に向けた生涯学習活動を推進する。
家庭の教育力の向上を目指し、小中学校や幼稚園、保育園ごとに「家庭教育学級」の開設を促進し、学習を支援する。
「まなびフェスタ」を開催し、市内の学習活動を広く市民へ紹介するとともに、舞台発表や作品の展示等を通じた学習成果の発表の場を提供する。

○予算額の推移（当初予算ベース）

R3年度：2,320千円	財源内訳：国（伝統文化親子教室事業委託金）245千円、その他（受講料）321千円、一般財源 1,754千円
R4年度：2,721千円	財源内訳：その他（受講料）803千円、一般財源 1,918千円
R5年度：2,938千円	財源内訳：その他（受講料）1,070千円、一般財源 1,868千円

○令和6年度の主な事業内容

- ・家庭教育学級：176千円（講師謝金165千円、講師旅費5千円、消耗品費6千円 他）
 - ①市内小・中学校、幼稚園、保育園単位による学級開設（令和5年度実績：61学級）
 - ②全体研修会（市内全学級を対象とした研修会を開催）
- ・公民館講座：1,123千円（講師謝金728千円、講師旅費114千円、消耗品費225千円、保険料26千円、通信費20千円 他）
防災講座、健康講座、食育講座など34講座を開催予定
- ・まなびフェスタやつしろ：826千円（団体等謝金141千円、講師派遣委託526千円、消耗品費27千円、印刷製本費112千円 他）
講演会、学習クラブ活動発表、食バザー、体験講座、学習作品展示、人権啓発作品展示 等
- ・リカレント教育：636千円
かんたんスマホ講座、はじめてのスマホ講座、ITキャリアアップ講座を開催予定

増額：会計年度任用職員報償等 772千円 報償費 227千円（講師謝礼等）、講師旅費 58千円 印刷製本費 70千円
減額：需用費 △175千円（講座用消耗品費等）、委託料 △134千円（まなびフェスタ講師派遣） 備品購入費 △150千円

講座受講料 930千円

課名	事業名	R5 予算額	R6 査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	生涯学習推進事業	2,938	3,610	672				930	2,680	講師謝礼、消耗品費、まなびフェスタやつしろ開催経費

図書館管理運営事業

○目的 生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、市民の読書活動、学習活動、調査研究活動等を支援し、市民の教育と文化の発展に寄与するため、必要な図書資料等を収集、整理、保存し貸出又は閲覧に供するとともに、読書活動を推進する自主事業等を行い、学習活動や文化活動の機会を提供する。

○全体計画 ・図書館運営方針の着実な履行として指定管理者が適切な運営管理を行うよう指導、助言、進捗調整を行い市民に親しまれる図書館運営を行う。

○予算額の推移（当初予算ベース）

R3年度： 140,641千円 財源内訳：その他（使用料他） 842千円、一般財源 139,799千円
R4年度： 140,833千円 財源内訳：その他（使用料他） 840千円、一般財源 139,993千円
R5年度： 142,278千円 財源内訳：その他（使用料他） 830千円、一般財源 141,448千円
※H27年度から指定管理制度導入により、本館・せんちょう分館・かがみ分館を含む運営経費となっている。

○R 6 年度の主な予算額

- 委託料：133,861千円
 - 修繕料：500千円
 - 報酬：95千円
 - 委託料：2,845千円
 - 使用料：2,908千円

指定管理委託料

施設設備修繕（リスク分担対応分）

図書館協議会委員報酬

図書システム保守点検委託

図書システム及び機器リース代
- 指定管理委託料

指定管理期間： R2.4.1～R7.3.31(5年)

委託先：TRCグループ共同企業体

委託金額：総額 670,208千円

○R 6 年度の主な事業内容

- 指定管理者更新に伴う選定作業
 - 図書館協議会の開催

等
- (年度内訳)

2年度	134,764千円
3年度	133,861千円
4年度	133,861千円
5年度	133,861千円
6年度	133,861千円

課名	事業名	R5 予算額	R6 査定額	増減	財源内訳					主な内容
					国	県	市債	その他	一般財源	
生涯学習課	図書館管理運営事業	142,278	141,857	△ 421				1,331	140,526	上記のほか 修繕料：空調システム部品交換 715千円 図書館南側スロープ滑り止め張替 200千円 坂田道男・道太文庫図書購入 208千円